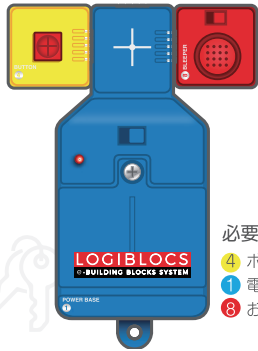
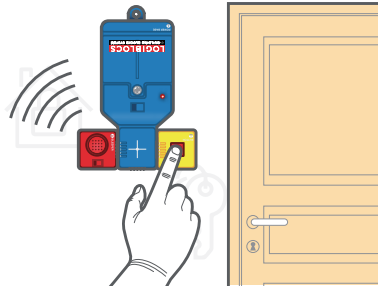


1 ドアベル

<ボタン>ブロックを電源ベースに差し込み、<お知らせ音>ブロックを反対側に取り付けます。<お知らせ音>ブロックについているスイッチを切り替えると継続的に長い音を出すか一度だけ音を出すかが選べます。電源供給ベースのスイッチを左に切り替えると電源が切れます。ボタンを押して、きちんと作動するか確認しましょう。電源供給ベースの裏側に両面テープなどを貼りドアに取り付けます。(両面テープなどで取り付ける前に必ず保護者に確認してください。しっかりと固定するためには、保護者に固定してもらいましょう。) ボタンを押すとドアベルが起動します。ロジブロックを使ったカッコいいドアベルの完成です。

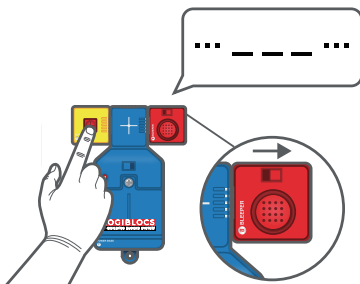


- 必要なもの
- 4 ボタン・ブロック
 - 1 電源供給ベース
 - 8 お知らせ音ブロック



2 モールス信号機

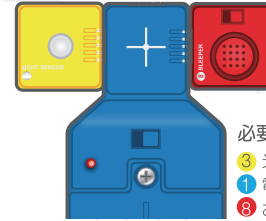
スパイは秘密の暗号システムを使ってメッセージをやりとりします。モールス信号はそんなシステムの代表的なもののひとつで、音や明かりでメッセージを送信することができます。上記の装置と同じロジブロックを組み立て、<お知らせ音>ブロックから継続的な音が出るようにスイッチを切り替えてください。以下の暗号表を使って、メッセージを送ってみましょう。ダッシュマーク(-)ではボタンを約1秒長押しし、点マーク(.)ではボタンを1度だけ押します。例: S.O.Sは... _ _ _ ...なので、短いピツという音が3回、長いピーっという音が3回、そしてまた短いピツという音を3回鳴らすこととなります。どうやったらモールス信号で「こんにちは」と送れるかな？



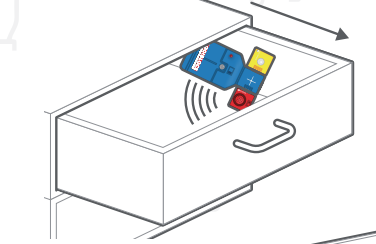
暗号表					
A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L
M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X
Y	Z	0	1	2	3
4	5	6	7	8	9

3 引き出しアラーム

<光センサー>ブロックを電源供給ベースに差し込み、<お知らせ音>ブロックを反対側に取り付けます。電源を入れ、光センサーに光が当てて正常に機能することを確認してください。光を当てることによって<お知らせ音>ブロックが起動します。紙切れで<光センサー>ブロックを覆うと、<お知らせ音>ブロックのスイッチが切れます。あなたの宝物をしまっている引き出しの中にこのアラームシステムを置いておきましょう。これで、誰かが引き出しを開けた時に<光センサー>ブロックが光に反応して<お知らせ音>ブロックが起動します。あなたの宝物を守る、クールな装置です。

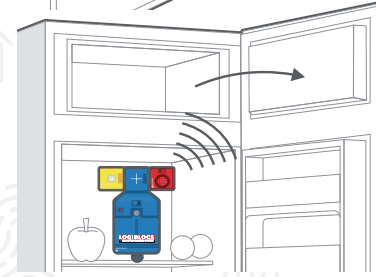


- 必要なもの
- 3 光センサー・ブロック
 - 1 電源供給ベース
 - 8 お知らせ音ブロック



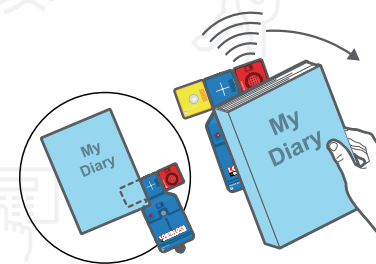
4 冷蔵庫アラーム

誰かが冷蔵庫の扉を開けたときに音で知らせてくれる冷蔵庫アラームを作れたら、カッコいいと思いませんか？1つ前に作ったアラームシステムをそのまま利用しましょう。電源を入れて、冷蔵庫の扉を開けた時に光が当たるところに組み立てたロジブロックを置きます(湿気から守るために透明なビニール袋の中に入れて良いでしょう)。冷蔵庫の扉が開いた時に冷蔵庫の中の明かりが点灯し、ロジブロックが作動します。冷蔵庫の扉を締めれば、アラームの音が止まります。誰かが扉を開けた時に、アラーム音が鳴る仕組みです。



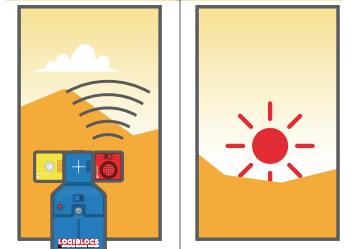
5 宝物ガード

今度はロジブロックを平らなところに置き、何か物を置いて<光センサー>ブロックに光が当たらないようにします。誰かがその物を取ろうとすると、アラーム音が鳴ります！



5 ソーラーアラーム

夜、上記のロジブロックを<光センサー>ブロックを上向きにして窓のそばに置いておきます。朝になって太陽の光が<光センサー>ブロックに当たると、<お知らせ音>ブロックが起動します。クールな目覚まし時計でしょう！



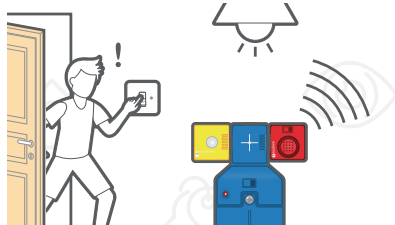
7 びっくり箱

同じロジブロックのシステムを箱に入れ、ふたを閉めます。誰かが箱を開けると、<お知らせ音>ブロックが起動して、ちょっとしたサプライズの仕掛けになります。



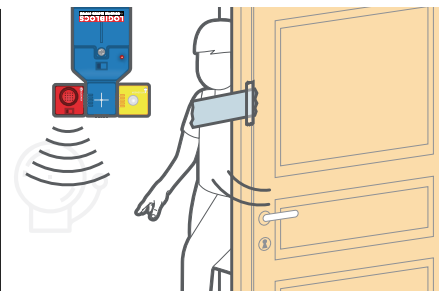
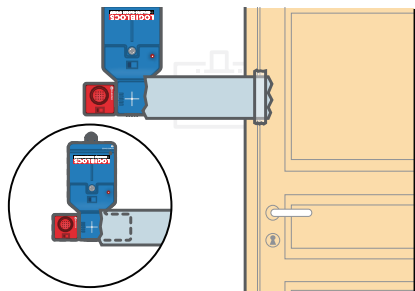
8 侵入者ライトオンアラーム

夜暗い時に、上記の装置と同じ仕組みのロジブロックを部屋の明かりが当たる場所に置いておきます。誰か侵入者が部屋に入り明かりを点灯させると、アラームシステムが音を出します。



9 侵入者アラーム (光センサー)

このおもしろい装置を作るには、アルミホイルか紙の切れ端が必要です。上記のロジブロックと同じ仕組みを使います。ドアの横の壁にロジブロックを取り付けます。ドアに、紙かアルミホイルを貼っておくと、ドアの閉まっているときにはそれが<光センサー>ブロックを覆い、光を遮断します。電源を入れ、ドアを開けて誰かが入ってくるのを待ちましょう。誰かがドアを開けると、<光センサー>ブロックが起動して<お知らせ音>ブロックのアラームが起動します。



10 懐中電灯ハンティング

お泊り会やキャンプの時にぴったりの楽しい遊びです。先ほどの装置と同じ方法でロジブロックを組み立てましょう。友達にこの装置を腰辺りにつけてもらいます。その時に<光センサー>ブロックが外側を向き、電源を入れておきます。準備ができれば懐中電灯を持ち、それを<光センサー>ブロックに向けて照らして友達を「捕まえ」ましょう。<光センサー>ブロックに光を当てることができれば、<お知らせ音>ブロックが鳴り、友達を捕まえたあなたの勝ちです。



プロジェクトの無限大の可能性

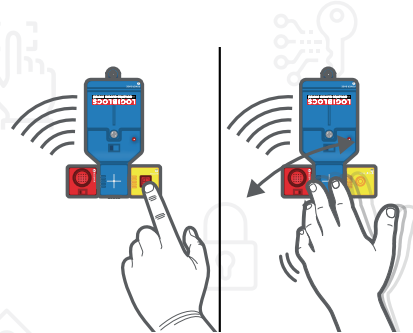
あなたの想像力を駆使して、ロジブロックのさらなる応用方法を考えてみましょう。楽しさは無限大です。2つの<インプット (入力)>ブロックを電源供給ベースに取り付けることで、装置を起動するスイッチを増やすことができます。

以下のコツを見てみましょう。

1 <インプット>ブロックを交換する

機能を変えるために、インプットブロックを他のものと交換してもいいでしょう。

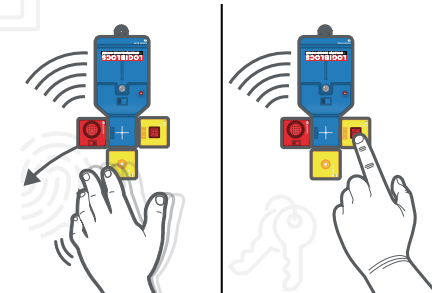
例: <ボタン>ブロックを<光センサー>ブロックと交換すると、<光センサー>ブロックの前で手を動かすことで起動するドアベルになります。



2 ダブル<インプット>ブロック

<インプット>ブロックを置き換える代わりに、もう1つ<インプット>ブロックを接続することで、2つ<インプット>のどちらでもシステムを起動するようにします。

例:<光センサー>ブロックをドアベルに追加で接続すると、<光センサー>ブロックの前で手を動かすかボタンを押すことでシステムを起動することができます。



www.logiblocs.com (英語) もしくは www.play-departmentstore.com/fs/castjapan/logiblocs/4m002 (日本語) で、エクストラ (追加) ブロックに関してご覧いただけます。